

児童図書研究室ニュース

2004.7.30

福島県立図書館

<http://www.library.fks.ed.jp>

No.51

子どもの読書活動推進に関する動き

「子どもを知る」

平成16年度 第1回子ども読書活動推進講座

日時:2004年8月6日 13:00~16:15

内容:「小学生から中学生・高校生へ

- 10代の子どもと読書 - (仮題)

石井直人氏(白百合女子大学教授)

「ハンディキャップのある子どもと読書

- アプローチの方法と実際 - (仮題)

山内薰氏(墨田区立緑図書館主任主事)

会場:相馬市総合福祉センターはまなす館

問合:福島県立図書館 TEL 024-535-3220

申込:〆切7月31日 FAX 024-535-3226

第2回講座は11月19日(金)に福島県立美術館講堂にて「乳幼児から小学生までを対象とする大人の役割」を中心に開催する予定です。

親子ふれあい読書ステーション

期日:2004年9月11日(土) 13:00~15:30

会場:喜多方プラザ文化センター

内容:第1部:お話劇場

「セロ弾きのゴーシュ」「注文の多い料理店」

第2部:お話の部屋

「むかしばなし」「読み聞かせ」など

問合先:県教育庁社会教育グループ TEL 024-521-7794

市町村における子どもの読書活動推進計画

福島県内の市町村における策定状況をお知らせします。既に策定済みは、大信村「大信村子ども読書活動推進計画」長沼町「子どもの読書活動の推進に関する基本計画」です。平成16年3月31日現在文部科学省 HP によると、策定の具体的な作業に入っている市町村は10、策定について検討中は40となっています。

平成16年度 読書活動指導者養成講座 報告

7月16日(金)に須賀川市文化センターにおいて行われた標記研修会の概要をお知らせします。講師に山花郁子氏を迎え、「みんなで楽しくよみがたり~赤ちゃんと高齢者まで~」をテーマに開催しました。参加者は190名。

「日常の子どものことばと心を大切にとらえ、愛情豊かな生活環境をととのえることが基本になります。そして共に成長しあえる読書体験が日常のことばを豊かに織りなし、自立の精神を築くことを再

認識し、あらためて「なぜ読書が必要か」を考えていいきたいと思います。」
【講師の著書】

『お年よりと絵本でちょっといい時間』(一声社)他
【研修会で紹介された資料】

子育て支援で『ねんね』さえぐさひろこ(アリス館)

『きつねにようばう』長谷川摶子(福音館書店)

3年生と『ハリネズミと金貨』オリシヴァング(偕成社)

『おにいちゃんといっしょ』スタルク(小峰書店)

『アマガエルとくらす』山内祥子(福音館書店)

『どうぶつ句会』あべ弘士(学習研究社)

中学生と『春の日や庭に雀の砂あひて』キーツ(偕成社)

『セルコ』内田莉莎子(福音館書店)

『泣いた赤おに』浜田広介(偕成社)

高齢者と『あたごの浦』脇和子(福音館書店)

『きんぎょのおつかい』高部晴市(架空社)

『わたしのもみじ』岩間史郎(ポプラ社)

イベント・講習会 情報

児童文学の世界

期間:2004年7月17日(土)~8月29日(日)

10:00~17:00(休館日:月・祝日)の場合は翌日・7/30 入館は16:30まで

会場:こおりやま文学の森

参考:<http://www.city.koriyama.fukushima.jp/kc-center/bungaku/>

こども文学館 えほんのひろば

期間:2004年7月23日(金)~8月22日(日)

9:00~17:00(休館日:月 入館は16:30まで)

会場:仙台文学館

参考:<http://www.lit.city.sendai.jp/hp/index-sml.htm>

マンガ講座(連続2回)

期日:2004年8月13日(金)・14日(土)13:30~16:00

講師:斎藤宣彦氏(オンライン書店b k1編集長マンガ研究)

会場:図書館の学校 新刊児童書展示室

展示「ホンのおすそわけ」

「子どもたちがすてきな本に出会うために」県内の皆さんからお寄せいただいたメッセージを展示しています。

期間:2004年7月17日(土)~9月1日(水)

会場:福島県立図書館エントランス

【ご質問・情報はこちらへ 福島県立図書館・児童図書研究室】

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

TEL 024-535-3218 FAX 024-536-4787

E-mail kodomo@library.fks.ed.jp